

★★ 自然にふれあう

身近な野川にしよう!!! ★★



この「野川ルール」をお読みになった方に、野川や生きものたちとのよりよいつきあい方を考えていただき、ご意見やご提案をいただければ幸いです。

東京都北多摩南部建設事務所 工事第二課 (042-330-1845)



登録番号(18)18

野川ルール

★★ 野川 と みんなが 楽しく

つきあうためのルールを考えました ★★



野川流域連絡会

生きもの分科会

平成19年3月

はじめに

野川のまわりには、たくさんの人たちがいます。散歩する人、写真をとる人、生きものを観察する人…みんな野川が大好きです。でも、たくさんの人がいって、それぞれの考え方で野川とつきあっていると、ある人がよかれと思ってしていることが、ほかの人にはいやなことだったり、いろいろな意見があってどうしたらよいのかわからなくなったりと、時には困ったことも起こります。

私たち野川流域連絡会生きもの分科会のメンバーは、みんなの野川がみんなで楽しめる「野川」であるために、いろいろな問題を考えるヒントとして、この「野川ルール」をつくりました。メンバーのみんなで話し合い、私たちはこう考えていますというものです。「ルール」という名前ですが、押し付けるものではありません。これからの話し合いを通じて、もっとよいルールにしたり、新しいルールを追加したいと思っています。



たくさんの人たちに親しまれている野川は、全長約20kmの川です。国分寺市、小金井市、府中市、三鷹市、調布市、狛江市、世田谷区を流れ、多摩川に注いでいます。

30数年前の野川はコンクリートに囲まれたドブ川でした。野川を愛しているたくさんの人たちの努力下、今のようきれいな野川になったのです。

いつまでも魚や鳥や虫たちに愛される自然豊かな野川であるために、わたしたちは何をすればいいのでしょうか。みんなで考えましょう。

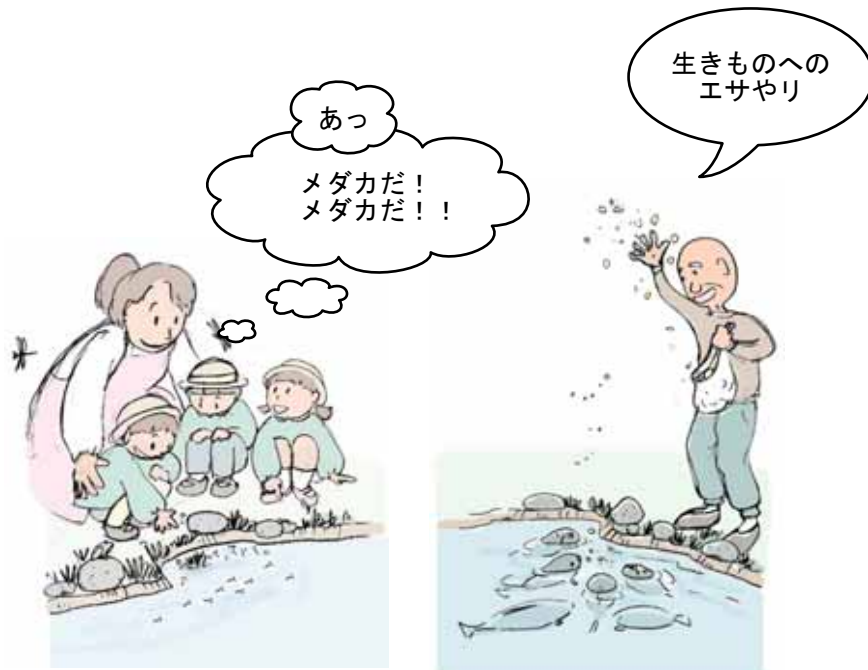


【野川ルール】

- ・生きものへのエサやりについて
- ・生きものの採集について
- ・ペットの放流について
- ・犬の散歩について
- ・川の草刈りについて
- ・野川のゴミについて

野川ルール

・・・生きものへのエサやりについて・その1



自然の川には、メダカやモツゴ、ドジョウなどたくさんの魚がバランスよくすんでいます。

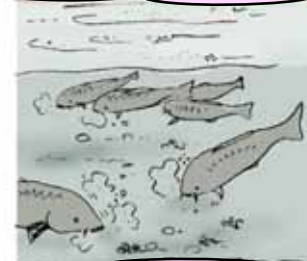


でも、エサやりをすることによって食べきれなかったエサが水を汚したり、コイなどが増えすぎたりして、水質や生きもの同士のバランスを悪くしてしまいます。

コイや魚にエサを与えると・・・



あまったエサが川を汚す・・・



水質が悪くなると、汚れた水に強いコイだけが残ります。いろいろな生きものがいて豊かだった野川は、姿を消してしまうのです。

・・・魚へのエサやりは、強いコイが増えすぎたり、川が汚れる原因になります・・・

野川ルール

・・・生きものへのエサやりについて・その2



カモやスズメなどの野鳥は、本来自然の中で自分でエサをとって生きています。



人間がエサやりをすると、それをねらって、カラスやドバトがやってきて、いつも集まるようになります。



栄養たっぷり、元気なカラスやドバトは、どんどん増えて、ゴミあさりやフン害など、人間にも害をおよぼすようになります。

カモや鳥にエサを与えると・・・



パンなどには、添加物などが含まれていることもあり、それらが蓄積することで、野鳥の健康を害することも考えられます。

・・・生きものにエサをあたえるよりも、生きものがすみやすい川づくりをするほうがいいですね・・・

野川ルール

・・・生きものの採集について



川のいきものとのつき合い方・・・



・・・野川には たくさんの生きものがすんでいます。みんなで観察してみましょう・・・

野川ルール

・・・ペットの放流について

川へ生きものを放すのはどうなの・・・



おかあさん
グッピーがいるよ!

だれかが飼っていたのを放したのね！
ミドリガメや金魚も見たわよ！

放しても死ん
じゃうかもね



川の生態系がおかしく
なっちゃうね



さいごまで
責任をもって
飼う気持ちが
大切ね!

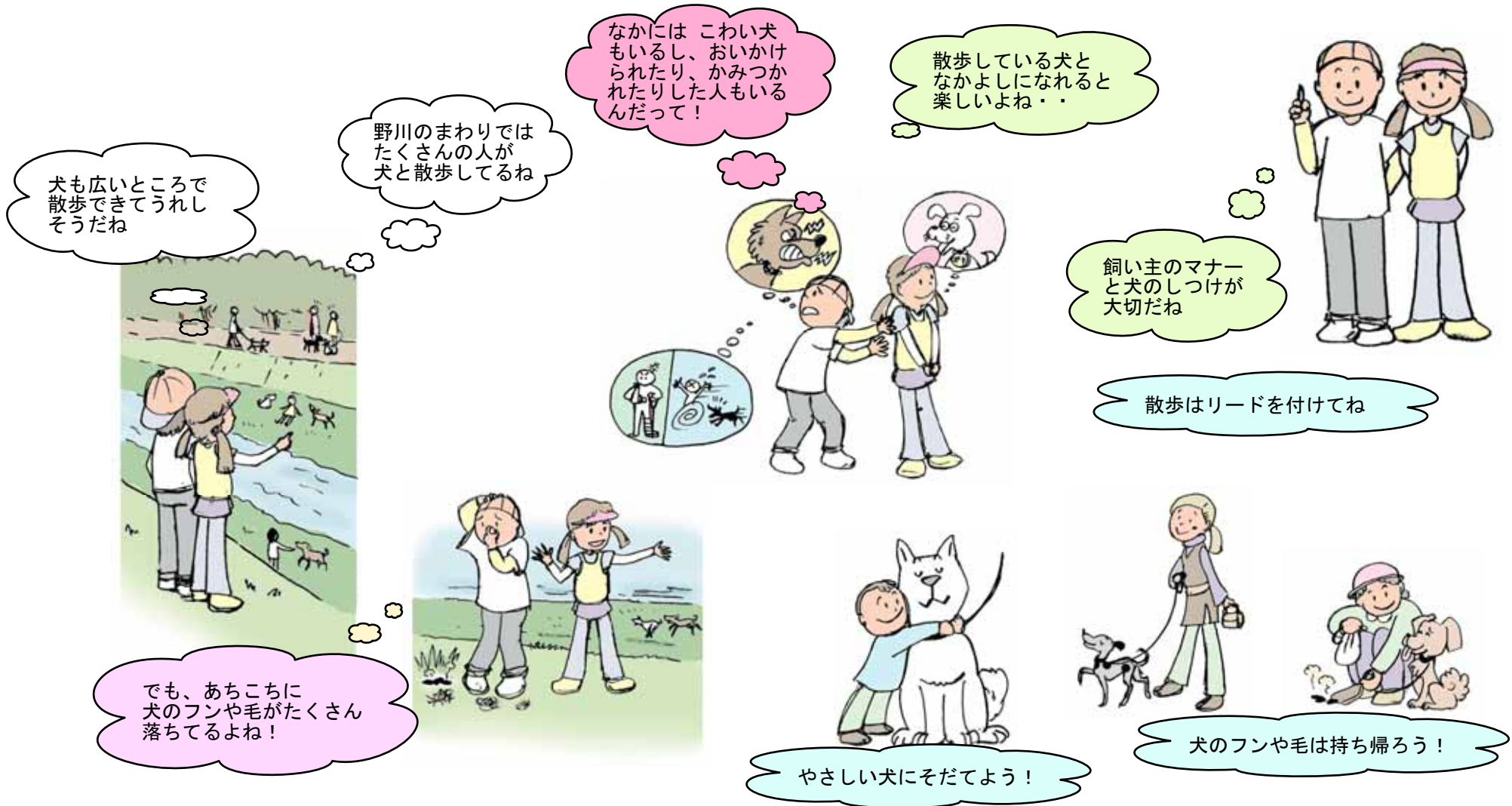


どうしてもだめなら
飼ってくれる人をさがすとか・・・

・・・ペットを飼うときは最後まで飼い続けましょう！ 川へ放すのはやめましょう！・・・

野川ルール

・・・犬の散歩について



野川ルール

・・・川の草刈りについて

川の草刈りや木の管理を考えよう・・・

野川の草木の陰では、色々な心配ごともあります。



- ・ 子供が事故にあっていないか？
- ・ 花粉症の草花がはえていないか？
- ・ 枯れ草が燃えたりしないか？

木があるとカワセミがとまってエサをとれるよ

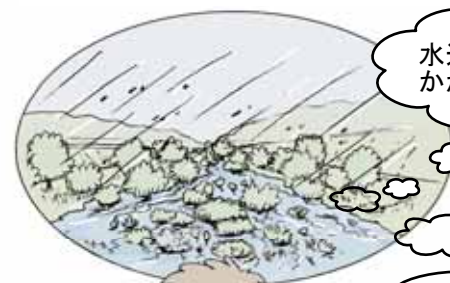


珍しい植物や虫もいるんだよ



水辺に草があると、魚が卵をうんだり、かくれたりできるよ

水辺の木にゴミがかかって汚いよ



川の中まで木や草があると水が流れにくくなって川があふれるかも・・・



自分たちで調べて、草刈りや木の管理の方法を役所の人に提案しよう



生きものにも川にも人にもいい環境にしよう！

・・・川や生きもののお話を聞いたり調べたりして、安全で生きもののおすみやすい川を考えよう・・・

野川ルール

・・・野川のゴミについて

どうしたらきれいな野川になるの・・・



野川にゴミがいっぱい!

役所の人も定期的に掃除してるんだけど・・・



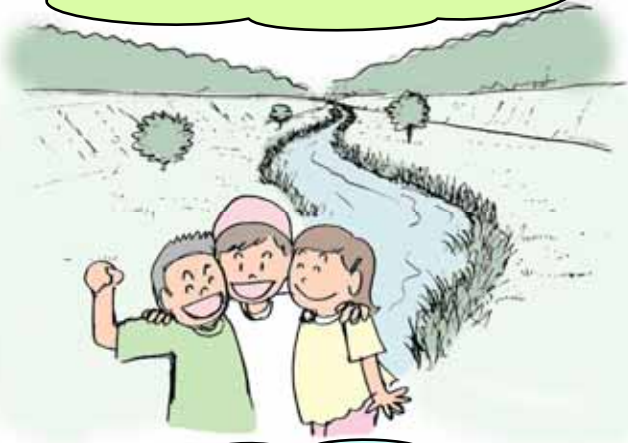
一人で掃除している人もいますよ

集めたゴミはどうするの?



役所にも相談しよう

きれいな野川は気持ち良いね!



みんなでいっしょにきれいにしようよ!

★ゴミをすてないでね!
★ゴミを持ち帰ろうね!

もっときれいな野川にしたいな



・・・野川からゴミをなくす 一番の方法は、ゴミを捨てないことですな!・・・

解説

1. 生きものへのエサやりについて

野川では、カルガモやコイなどにパンなどをあげている風景をよく見かけます。ほほえましい風景であり、優しい心を感じます。でも、野生動物にエサやりをすると、それになれた生きものだけがが増えて自然のバランスがくずれたり、残ったエサで川が汚れたりします。また、人間の食べ物を与えることで、野生動物の健康に害をおよぼす危険もあります。絶滅が危惧されるものには、エサやりを含めた保護も時には必要ですが、むやみなエサやりは慎むべきです。むしろ、たくさんの生きものたちが暮らせるように、野川の環境をもっとよくしていく努力が必要だと思えます。

2. 生きものの採集について

野川や湧き水には、たくさんの生きものがあります。生きものを採集したり、飼育するのは楽しいことです。野川では、公園などを除いて、自由に生きものを採集することができます。でも、とりすぎたり、飼育方法が分からないのに持ち帰ったりして、生きものたちを殺してしまったり、かわいそうです。採集して観察したら、もといた場所に帰してあげましょう。もし、飼育する時には、その生きものの飼育方法をよく調べてからにしましょう。

3. ペットの放流について

野川では、お祭りのあとに金魚が増えます。大きくなると危険なミシシippアカミミガメ(ミドリガメ)もたくさんいます。時には、子猫や子犬まですてられています。川にすてられたペットは、すぐに死んでしまうか、または成長したとしても川の自然をおかしくしてしまいます。ペットは、おもちゃではありません。飼育する生きものの生態をよく調べた上で、最後まで責任を持って飼いましょう。また、河川敷に園芸植物を植える人、ほかの川から魚や水生昆虫を持ってきて放す人もいますが、川の自然をどのように守っていくか、話し合いの輪を広げることが必要だと思えます。

4. 犬の散歩について

犬は、とてもかわいいものです。でも、飼い方・しつけ方ひとつで、飼い主以外の人にとって迷惑な存在にもなります。糞尿の始末や噛み付きなど、飼い主のマナーと犬のしつけが原因となるトラブルは絶えません。犬が自由に暮らせるスペースがない都会では、飼い主と犬にも守るべきマナーがあります。飼い主にとって家族同様の犬が、みんなに嫌われないように、やさしい犬に育てましょう。また、野川を歩く人たちが糞尿や抜け毛などで嫌な思いをして犬嫌いにならないように、飼い主としての自覚と行動が必要だと思えます。

5. 川の草刈について

野川では、年2回程度の草刈をしていますが、大切にしたい植物や動物のことを考えて、岸辺の草は刈り残すようにしています。でも、草や木があまり生えすぎると、大雨のときに水が流れにくくなったり、ゴミがたまって臭くなったりします。事故や犯罪のことも心配です。「刈り取った方がよい」「いや残すべきだ」と、人によって意見が分かれることもあります。では、どうしたらみんなが納得できる草刈ができるのでしょうか。野川は小さい川ですが、地域によって川や草木の様子は違います。それぞれの地域の市民が川や草木の様子を調べ、いろいろな意見を持つ人たちと話し合い、河川を管理している役所と相談しましょう。

6. 野川のゴミについて

ゴミのないきれいな野川は、みんなの願いです。毎日のようにゴミを拾って下さる人がいます。地域別に集まって清掃活動をする人たちもいます。それでも、野川のゴミはなくなりません。きれいにしたくても、フェンスがあって川におりられなかったり、集めた大量のゴミをどう処分するかといった問題もあります。なによりも、一人一人がゴミを捨てないという気持ちを持つことが大切です。役所とも相談して、市民が定期的に清掃活動をすることも必要です。野川流域連絡会では、野川流域の一斉清掃を企画しています。是非、ご協力下さい。